

KDA 2021年2月度 ZOOM例会

Session:1 『実践・生体との調和を求めた補綴装置形態の捉え方』 ～より生体に順応させるクラウンフォームとは～ 藤本光治先生

今後、歯科医療界にますますデジタルテクノロジーの進化、発展によりさらにその波が加速すると思われる中、我々、歯科技工士は補綴チームの一員として審美的調和のみならず機能的調和・生物学的調和をトータルで達成すべく技術的研鑽と知識の修得につとめ補綴治療の成功に貢献しなければならないという本質は何も変わりません。

また歯科治療(補綴治療)において重要な炎症と力のコントロールを達成する上で我々、歯科技工士が作製する補綴装置形態が大きく影響することは言うまでもありません。

1本のクラウンに着眼してみると咬合の安定・顎関節・付着器官などへの影響を及ぼす咬合面と清掃性・歯肉の健康に大きな影響を及ぼす軸面から成り立っています。本講演では特に炎症のコントロールに重要な補綴装置軸面形態(前歯・臼歯)の捉え方について、生体に不調和になる原因を考え分析するところから補綴装置作製までを天然歯解剖学形態および文献から考察し実践的知識、技術を臨床に落とし込む過程を自身の手掛けた症例と共にお話させていただき皆様の補綴臨床の一助となれば幸いに思います。

略歴

1985年 日本歯科学院専門学校卒業 保険技工所勤務
1994年 大阪セラミックトレーニングセンター全日10期卒業 (医)健志会 ミナミ歯科クリニック
2000年 大阪セラミックトレーニングセンター非常勤講師
2004年 (有)デンタル・クリエーション・アート
2006年 (医)健志会 ミナミ歯科クリニック主任歯科技工士
2007年 新大阪歯科技工士専門学校専攻科非常勤講師
2008年 大阪SJCD臨床テクニシャンコース講師 (現コースディレクター)



Session:2 「大人数技工所の仕事へのアプローチ」 中原弘一朗先生 (株)advex

60名を超える技工所で働き、分業での仕事の進め方や他部署との連携の取り方など様々な工夫を見てきました。「利益を上げ、18時に仕事を終わらせる」その目標に向けて力を合わせていく。今回はどのようにして大規模ラボが仕事を進めているのか、事務や営業の方の話もあわせて紹介したいと思います。少しでも日々の仕事の参考になることがあれば幸いです。



■日時 2月6日(土) 18:30～20:30

■参加費

- ①KDA・技工士会会員(両方) 2000円
- ②KDA・技工士会会員(いずれか) 3000円
- ③ 非会員 5000円
- ④学生 無料

※松風デンタルテクニシャンクラブの会員は
KDA会員扱いとさせていただきます

振込先 京都中央信用金庫 御池支店
口座番号 0774087 KDA会計ゴトウクニユキ

■会場(ZOOM開催)

当日15分前よりZOOMにて接続開始します。ID・パスワードは振込を確認後、セミナー前日に申込書に記載頂いたメールアドレス宛に配布させていただきます。

■主催 Kyoto Dental Association (KDA) 共催 京都府歯科技工士会西山支部

申込用紙

申し込みはFax(075-874-4335)かEメール(kda.kyoto@gmail.com)でお申込みください
FaceBookやLineのKDAのグループからでもお申込み可能です

氏名 参加費種別 (① ・ ② ・ ③ ・ ④)

勤務先

電話番号

メールアドレス